

第74回 2024年度 地方史研究協議会大会

共通論題 ▶ 五国の多様性と交流

—兵庫地域史研究の新たな試み—

期 日：2024年10月19日(土)・20日(日)

会 場：兵庫県神戸市 甲南大学岡本キャンパス

*会場より、Zoomによるオンライン配信も行います。



大会の参加方法は
当会ホームページ
をご確認ください。



<http://chihoshi.jp>

QRコードからホームページ
にアクセスできます。

大会参加費

会員：1500円 一般：2000円(2日間共通)

事前申込制

事前振込額有 郵便振替口座 00140-2-101366

第1日 10月19日(土) 9:15開場 9:45開始

■ 自由論題研究発表 (9:55~)

文学描写からみる地域 —田山花袋がみた水辺— 井坂 優斗(群馬)

公開講演 (13:30~)

博物館と地方史 —ひょうご歴史研究室の10年— 兵庫県立歴史博物館館長 藪田 貴

西摂地域からみた「ひょうご近世史」への視角 神戸深江生活文化史料館館長、神戸新聞社 大国 正美

—都市と村を結ぶ交通・人流・物流を手がかりに—

■ 総会 (16:10~17:10)

第2日 10月20日(日) 9:00開場 9:15開始

■ 共通論題研究発表 (9:20~)

① 古代ひょうごの駅制 中村 弘(兵庫)

② 中世播磨の内陸交通路 前田 徹(兵庫)

③ 兵庫における中世城館の変遷 山上 雅弘(兵庫)

④ 近世地方書肆による書籍流通 —播磨国姫路の本屋灰屋長兵衛を事例に— 石橋 知之(兵庫)

⑤ 近世後期における明石藩蔵米と灘酒造業 加納亜由子(兵庫)

⑥ 近世後期、幕領における支配所間の資金融通と郡中備銀制の成立 —大坂谷町代官・久美浜代官支配所間の融通を中心に— 尾崎 真理(大阪)

⑦ 近現代兵庫県の人口と都市化・工業化 吉原 大志(兵庫)

⑧ 近現代兵庫県の地域編成に関する一試論 —昭和戦前~高度成長期における明石地域の都市化をめぐる— 本井優太郎(大阪)

■ 共通論題討論 (15:45~17:15) 議長：坂江 渉(大阪)・今井修平(兵庫)・宮間純一(東京)

■ 懇親会 (17:30~) 甲南大学岡本キャンパス パンセ 会費：6000円

主催 地方史研究協議会 第74回(兵庫)大会実行委員会

後援 神戸市 神戸市教育委員会 神戸史学会 神戸史談会 神戸新聞社 兵庫県教育委員会

兵庫県博物館協会 兵庫県立考古博物館 歴史資料ネットワーク

協力 甲南大学 甲南大学文学部歴史文化学科 兵庫県立歴史博物館

地方史研究協議会

事務局への問合せ 〒111-0032 東京都台東区浅草5-33-1-2F

E-mail: chihoshi@chihoshi.jp TEL: 03-6802-4119 FAX: 03-6802-4129